

平成26年度事業報告書

平成26年(2014)4月1日から平成27年(2015)3月31日まで

特定非営利活動法人
近畿環境市民活動相互支援センター
(愛称：NPO 法人エコネット近畿)

I. 事業期間

平成26年（2014）4月1日～平成27年（2015）3月31日

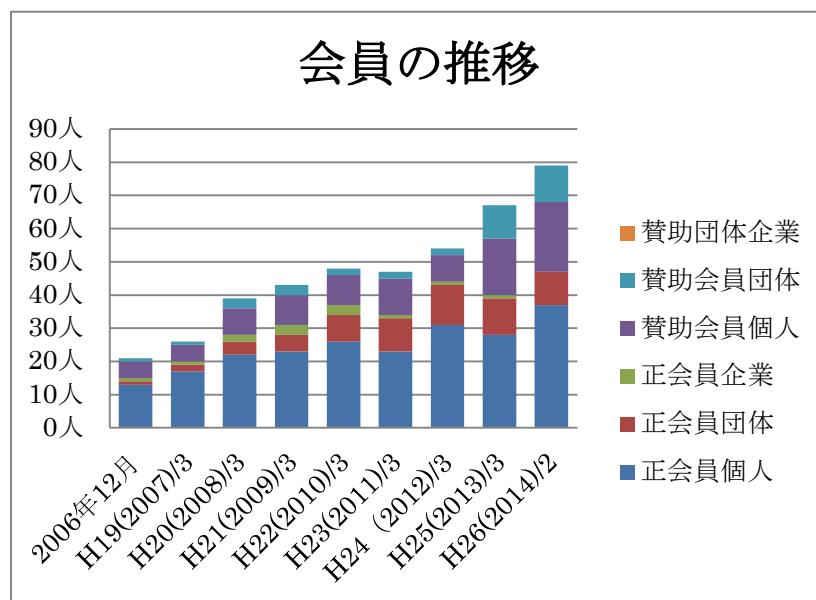
II. 事業の成果

（1）会員の拡大

		設立時	2012年	2013年	2014年	会員増	2014/2013
会 員	正会員個人	13	28	35	37	2	5.7%増
	正会員団体	1	11	9	14	5	55.5%増
	正会員企業	1	1	0	0	-	
	賛助会員個人	5	17	21	19	△2	9.5%減
	賛助会員団体	1	10	11	11	-	
	賛助会員企業	0	0	0	0	-	
	計	21	67	76	81	5	増

会員数は、正会員団体14団体・個人37名、賛助会員団体10名、個人19名。前年比 6.6%の会員増となった。

しかしながら、今年度目標の120名には大きく届かず、より具体的に会員メリットの充実やその広報について課題が残る結果となった。



（2）会員拡大にむけて

各事業で会員入会キャンペーンを行なう一方で、会員情報の配信など会員メリットの充実を図りました。

(3) 各事業における成果

○情報交流会：新たな運営体制へのチャレンジ

：1泊2日開催

：地方紙に掲載

第1回目の発表団体のうち有志により実行委員会をたちあげ、宿泊を伴う1泊2日のスケジュールで開催した。

交流会の様子は、産経新聞、奈良新聞紙面にて取り上げて頂き広く周知することができた。奈良県における団体の認知度アップにつながった。交流会発表では、資金調達方法としてクラウドファンディング活用が紹介され、その後参加者のうち4団体が資金調達の1つの形として取り入れておられる。

○助成金セミナー：地域の間支援組織との連携による開催。

助成採択実績の向上

奈良県の間支援組織団体である特定非営利活動法人奈良NPOセンターとの連携により、奈良では31名の開催となった。

また、開催告知には、橿原市、桜井市にもご協力いただいた。

<平成25年度開催の助成金セミナーに参加された団体 47 団体中>

一般財団法人セブーンイレブン記念財団	3 団体
独立行政法人環境再生保全機構	1 団体
NPO法人モバイル・コミュニケーションファンド	1 団体

が採択結果を手に入られ、事業のステップアップを目指しておられます。

また、当日会員入会キャンペーンの結果2団体が会員加入。

(4) 情報発信、相談業務、コーディネーションにおける成果

○情報の集約・発信・広報：掲載依頼倍増

行政や助成団体、市民団体など多様なセクターからウェブやメールニュースへのイベント情報掲載依頼が増え、情報ソースに広がりが出始めている。

・掲載依頼の方法：電話、メール、郵便、フェイスブック、来所

・掲載依頼の内容：イベント告知、求人情報、助成金情報

○CSR 活動支援依頼

SMBC フレンド証券様 CSR 活動の一環として、大川のクリーンアップ活動のコーディネーションを行った。

○出前講座依頼、講師紹介

助成金の活用に関する出前講座依頼・講師紹介依頼が5件あり、次年度この要望に応え講座開催予定。

Ⅲ. 事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係わる事業

(1) 第10回 近畿の環境団体情報交流会

わくわくが社会を変える キラリ！NPO フォーラム

～共感ネットワークのチカラ*つながる・つたえる・ひろげる・かわる～

【内 容】 近畿各地で活動している環境団体が意見交換し、互いの強みや弱みを補完して、団体活動を活性化し地域課題解決をめざす。

1日目は、近畿で活躍する21団体が団体の運営や活動の「強み」により「つながる」「つたえる」「ひろげる」「かわる」の4つの分科会にわかれ活動事例発表。分科会の前後のワークショップでは、異なるテーマや分野で活動する団体が、分野の垣根を越え「課題」の解決にむけ意見交換を行った。

2日目には、「会員100人増やそう大作戦」というテーマで、会員や協力者を募る方法を出し合い「見える化」した。

8割の参加者が「参加してよかった」、7割の参加者が「連携したい団体がみつかった」と答え、交流会終了後個々の団体交流へ発展するなど顧客満足度の高い内容となった。

【実施日時】平成26年(2014)6月21日・22日 (1泊2日)

【実施場所】生駒山麓公園ふれあいセンター(奈良県生駒市俵口町2088番地)

【対象者】環境活動をしている団体、企業・行政の環境担当者、環境に興味を持つ全ての方

【主催】近畿の環境団体情報交流会実行委員会・一般財団法人セブニーイレブン記念財団

【後援】大阪府、大阪市、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県、和歌山県

【事業概要】<1日目・午後>

① グループワーク (課題の共有)

② 団体事例発表

③ 意見交換

<2日目・午前>

④ 期待度No.1 団体事例発表

⑤ ワークショップ

⑥ ふりかえり

【参加者数】目標：100名 実績：71名

【参加費】一般5,500円、会員・学生5,000円(宿泊費、食費含)

【収入】577,354円(助成金、参加費他)

【支出】494,177円(消耗品費、広告費、賃借料、旅費交通費他)



(2) 第10回 環境市民活動のための助成金セミナー

【内 容】環境に係る市民活動団体と理解ある支援団体との結びつける場として助成金セミナーを設け、中間支援活動として、個々の団体の基盤強化に取り組み持続可能な社会実現を目指して開催。

第1部では、参加者の助成申請経験別に3グループにわかれ課題を共有。第2部の制度説明で財団より前年からの相違点などご説明いただいたあと、第3部の個別質問会で直接財団担当者にご質問いただいた。エコネット近畿もブースを設け、NPO運営に係るご質問に対応した。奈良は、これまで比較的助成申請率が低めであったが、今年度は申請数が前年の50%増になった財団もあるなど目に見える形の成果につなげることができた。

【日 時】平成26年(2014)11月15日(土)

【場 所】桜井市立図書館(奈良県桜井市大字河西31番地)

【参加者数】目標：50名 実績：31名

【参加費】一般1,000円、会員500円(資料代として)

【共 催】特定非営利活動法人奈良NPOセンター

【後 援】環境省近畿地方環境事務所、奈良県、桜井市
特定非営利活動法人奈良ストップ温暖化の会、一般社団法人地域未来エネルギー奈良

【助成団体】5団体(独立行政法人環境再生保全機構、三井物産株式会社、NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド、パナソニック株式会社、一般財団法人セブン-イレブン記念財団)

【内 容】①グループ意見交換(ワークショップ形式)

②助成団体担当者による助成制度説明

③各助成団体への個別質問

【収 入】169,744円(助成金、参加費)

【支 出】155,518円(消耗品費、広告費、旅費交通費他)



(3) 環境NPOスキルアップセミナー

- 【目 的】近畿全域の環境団体のスキルアップ・人材育成
- 【内 容】地域の NPO の活動強化と活性化のため、特にNPOから要望の多い①広報力、②資金調達、③組織マネジメントなどをテーマに出前講座形式で開催。環境 NPO のスキルアップ講座。実施にあたり会場の手配や広報等、開催地／吹田市の中間支援施設「吹田市立市民公益活動センター」の協力を得て運営。結果、多様なセクターの男女の（構成比1：1）参加があるなど地域性が反映され、出前講座の意義が見いだせる内容であった。

<第1回>

- 【テ ー マ】NPO のための実践マネジメント講座
～企業と NPO のマネジメント違うの？～

- 【日 時】平成26年(2014)8月27日
【場 所】吹田市立市民公益活動センター
【参加者数】目標：30名 実績：18名
【参加費】1,000円



- 【内 容】「NPO にとっての顧客」について、NPO法人ナック（NAC）の宮嶋啓太氏に事例紹介を織り交ぜながらお話いただいた。

<第2回>

- 【テ ー マ】NPO のための実践マネジメント講座
～みんなの大問題 資金調達～

- 【日 時】平成26年(2014)10月28日
【場 所】吹田市立市民公益活動センター
【参加者数】目標：30名 実績：13名
【参加費】1,000円



- 【内 容】「NPO の資金調達」についての事例紹介と、「企画立案」「模擬審査」ワークショップ。
- 【講 師】寺川裕子氏（NPO 法人里山倶楽部）
宮嶋啓太氏（NPO 法人ナック／エコネット近畿）

- 【収 入】31,000円（参加費、他）

- 【支 出】77,826円（印刷費、広告費、賃借料、旅費交通他）

(4) 平成26年度 エコネットカフェ

- 【内 容】エコネット近畿の常任理事、理事、会員団体等によるミニセミナーの後、参加者全員でフリートーキング。フリートーキング

のなかに課題をヒアリングし、参加者からヒントを得たり、交流や協働が生まれることを目指した。

<第12回>

【テーマ】「オーガニックカフェのキッチンから見た SLOW food」

【日時】平成26年(2014)4月8日 14:30~16:30

【お話】藤丸志保さん (Café Slow Osaka)

【実績】6名

【内容】SLOW food 「sustabule=持続可能な」「local=地元の(地産地消)」「organic=有機栽培の」「whool food=丸ごと、全体を食べる(精進の心)」について、カフェスロー大阪の事例から知る。

<第13回>

【テーマ】「2R 教育とリユースびん『茶々』」

【日時】平成26年(2014)月日 14:30~16:30

【お話】西村優子さん (Rびんプロジェクト 代表)

【実績】6名

【内容】リサイクルからリユースへ。大阪リユースびん「茶々」で伝えたいことを市民目線でお話いただいた。

<第14回>

【テーマ】「ごみ袋よりも楽しい知恵袋を増やしてみませんか？」

【日時】平成26年(2014)6月26日 14:30~16:30

【お話】中村恵子さん (The Re-Create Works)

【実績】6名

【内容】循環型社会をつくる3R、さらに楽しく2R。「ごみを出さない」「ごみにしない」生活術をお話いただいた。

<第15回>

【テーマ】「大和心が日本を救う～おもてなしの心こそ防災の原点～」

【日時】平成26年(2014)9月3日 15:00~17:00

【お話】飯井基彦さん

(NPO 法人地球社会の環境保全と科学技術の振興を目指す会理事長)

【実績】6名

【内容】迫り来る巨大災害への備えにも、他を思いやる心=大和心が減災に役立つ。それは、広い視野で考えながらも地域でできることを積み重ねる think globally,act locally にも通じる。

<第16回>

【テーマ】「Read For Action

『原発も温暖化もない未来を創る』読書会」

- 【日 時】平成26年(2014)9月9日
①14:00~16:00 ②18:30~20:30
- 【お 話】梶 正人さん (Read For Action 協会認定ファシリテーター)
- 【実 績】3名 (昼間の部 2名・夜間の部 1名)
- 【内 容】課題本を読み解きながら、提案力、発信力、行動力を鍛え、検証力を学ぶ読書法。課題本『原発も温暖化もない未来を創る』

<第17回>

- 【テ ー マ】「環境活動を深め、広げる新しい指針～日本の自然観～」
- 【日 時】平成26年(2014)10月22日
①14:30~16:30 ②18:30~20:30
- 【お 話】新田章伸さん
(NPO 法人里山倶楽部副代表理事・NPO 法人エコネット近畿理事)
- 【実 績】13名
- 【内 容】環境活動に日本的な自然観をとりいれ持続可能な開発のための環境教育をめざす。

<第18回>

- 【テ ー マ】「食と減災の関係～食を通じて、減災・有事対応を考える～」
- 【日 時】平成26年(2014)11月28日 14:30~16:30
- 【お 話】辻本 晴美さん (環境カウンセラー)
- 【実 績】8名
- 【内 容】地域・個人で取り組む減災のためのシミュレーション。

<第19回>

- 【テ ー マ】「健全な自然が維持できる、懐かしい未来を創造する」
- 【日 時】平成27年(2015)1月28日 14:30~16:30
- 【お 話】崎谷 久義さん
(“ふるさとの原風景再生プロジェクト”「太市の郷」代表)
- 【実 績】12名
- 【内 容】地域の活性化、次世代の子供達が希望と夢を描ける自然環境づくり、など共有の課題に取り組む方達との意見交換。

<第20回>

- 【テ ー マ】「経皮毒 (けいひどく)」
- 【日 時】平成27年(2015)3月18日 14:30~16:30
- 【お 話】山本 修巳さん (環境カウンセラー)
- 【実 績】6名
- 【内 容】身体に安心・安全日用品を使うことが結局は環境負荷を減らすことにつながります。“生分解度の低い化学物質を垂れ流さない”

これだけでも水質汚濁防止に貢献できます。頭で考える前にまずは行動を！

【実施場所】エコネット近畿 事務所（大阪市北区天神橋2丁目北1-14）

【対象者】環境活動をしている団体、企業・行政の環境担当者、環境に興味を持つ全ての方

【参加目標】目標：150名 実績：66名

【成果】①エコネット・カフェ参加者が、話題提供者の活動に参加されるなど新たなつながりや出会いの場となった。

【参加費】200円（お茶・お菓子代）

【収入】13,200円

【支出】11,368円（印刷費、旅費交通費、会議費）

(5) 企業との協働セミナー

今年度準備不足のため、開催を延期しました。

(6) その他の活動

① 情報の集約・発信・広報

【内容】NPO 団体や企業・行政・地域住民に対して、メールニュースや Web サイト等の媒体を使い、エコネット近畿や各関連団体の情報・イベント情報や助成金情報などを配信した。

【実施日時】

第 91号	平成26年 4月 5日	第103号	平成26年 10月 16日
号 外	平成26年 4月 11日	第104号	平成26年 11月 7日
第 92号	平成26年 4月 17日	第105号	平成26年 11月 18日
第 93号	平成26年 5月 1日	第106号	平成26年 12月 4日
第 94号	平成26年 5月 21日	第107号	平成26年 12月 16日
第 95号	平成26年 6月 2日	第108号	平成26年 12月 25日
第 96号	平成26年 7月 2日	第109号	平成27年 1月 6日
第 97号	平成26年 7月 29日	第110号	平成27年 1月 19日
第 98号	平成26年 8月 7日	第111号	平成27年 2月 2日
第 99号	平成26年 8月 20日	号 外	平成27年 2月 11日
第100号	平成26年 9月 1日	第112号	平成27年 2月 16日
第101号	平成26年 9月 16日	号 外	平成27年 2月 22日
号 外	平成26年 9月 29日	第113号	平成27年 3月 2日
第102号	平成26年 10月 3日	第114号	平成27年 3月 16日

○メールニュース：月1～3回 月初と中旬頃配信（計28号）

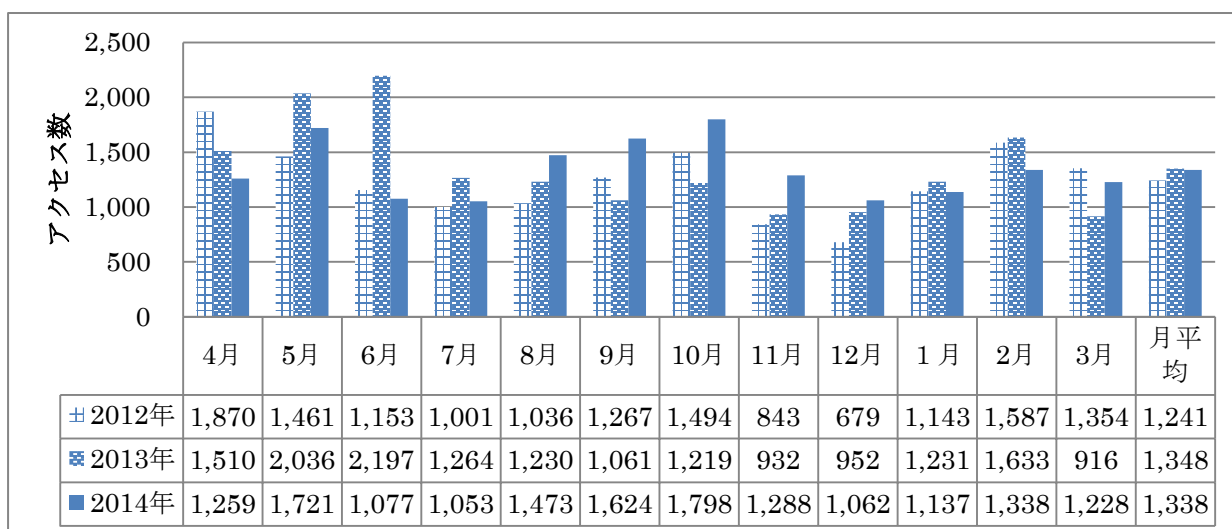
1065名／ 配信目標 900名

	発行数	配信数	備考
2012年	16号	726	毎月1回発行・号外4号
2013年	21号	809	年度途中から2回発行に
2014年	28号	1,065	毎月2回発行・号外4号

○フェイスブック「いいね！」目標：300 実績：226

○ホームページ：随時更新

「環境のおしごと」「CSR コーディネート」ページ追加



○エコネット 会員情報：随時 53号

エコネット近畿の会員様より事務局へ連絡いただいたイベント情報や活動報告などをお伝えするもの。一般へのメールニュースの配信よりも先に会員に配信。

○広報支援（情報の拡散、チラシ配架等）の件数 95件

エコネット近畿で毎月2回発行しているメールニュース等へのイベント告知、助成金や補助金の募集開始情報、ボランティア募集の記事掲載やチラシの配架など、市民活動団体（任意団体・NPOほか）や行政、助成団体より依頼があり、10月以降増加傾向にある。

【主な依頼内容】

・メールや電話、郵便によるチラシの送付などによるイベント告知依頼

- ・助成金/補助金等の申込募集情報の拡散依頼
 - ・広報手段についての相談、問い合わせ
- 助成金申請の相談・助成金情報の問合せ件数 31件
- はじめて助成申請をされる団体や、資金調達に課題を感じておられる団体からの個別相談に対応した。
- 今年度は、エコネット近畿の主催する「環境 NPO スキルアップセミナー」や「助成金セミナー」もご案内し活用いただいた。
- その他、協働、講師派遣、専門性をもつ環境団体の紹介などの依頼や、環境市民活動団体の現状についての取材等 50 件以上に対応した。

② 環境NPOボランティアの募集と仕組みづくり

【内 容】「ボランティアしたい人」と「人材をもとめる団体」をつなげる仕組みを確立することにより、後継者不足に悩む環境 NPO における人材育成支援に取り組むため、チラシ等でボランティアの募集をしたほか、ボランティア募集に特化したメールニュースの配信を準備中。「環境のおしごと」「CSR コーディネート」ページをホームページに追加した。

③ 河川流域自然環境再生支援/クリーンアップ活動

i. SMBC フレンド証券クリーンアップ活動

【内 容】SMBC フレンド証券様への入社内々定者の学生のみなさんによる CSR 活動の一環として、大川・毛馬桜之宮公園周辺のクリーンアップ活動が行われた。

エコネット近畿では、開催主旨に賛同し会場となった大川で活動する「おお川水辺クラブ」「大川の自然環境を考える会」のほか、「NPO 法人ゴミングごみ拾いネットワーク」「NPO 法人樹木環境ネットワーク・関西聚」と連携し当日運営にあたった。

75L ごみ袋 3袋、自転車1台、家具 1 棹、流木 1

【実施日時】平成26年（2014）9月5日（金）

10時00分～11時30分

【会 場】大川 毛馬桜之宮公園、大阪リバーサイドホテル

【参加者】55名

ii. 大阪市北区堀川地区ふれあい清掃

【内 容】エコネット近畿事務所のある堀川地区で、毎月1日堀川小学校児童、堀川女性会が開催する地域美化活動に参加。

【収 入】136,582円

【支 出】128,825円（印刷費、旅費交通費、会議費）

④ 各展示会への出展

【内 容】他団体が主催する環境や市民活動をテーマとしたイベントに際し、展示や発表に積極的に参加し、活動の広報および参加者との交流を行う。

【実施日時】随時

【参加回数】6会場（イベント）

<2014年まるごと爽健説明会・社会貢献活動説明会>

実施日時：6月2日（月）

実施場所：パナソニック 松心会館 2階（大阪府門真市）

来場者：約50名

主 催：パナソニック松愛会

内 容：パナソニック松愛会の37支部の社会貢献活動報告会

成 果：平成25年度助成金セミナーに出席され、セブンイレブン記念財団2014年度公募助成で、3支部が採択され新事業を立ち上げられたとのご報告をいただいた。

<第7回 水辺の匠 おもしろステージ>

実施日時：7月20日(土)・21日（日）

実施場所：水のめぐみ館ウォーターステーション琵琶（滋賀県大津市）

主 催：ウォーターステーション琵琶の会

来場者：3,862人

内 容：①エコネット近畿 事業のパネル展示

②スタッフ参加

定例会に参加しています。

<エコフェスタ in まほろば>

実施日時：10月25日（土）

実施場所：奈良県橿原市文化会館前広場（北八木町）

主 催：橿原市地球温暖化対策地域協議会“エコライフ橿原”

内 容：「環境市民活動のための助成金セミナー」の告知。

大阪府水環境啓発パネル（環境情報プラザ提供）。

来場者向け「ちいさな秋のクラフト」体験として「葉っぱの葉づくり」（40組）

<第3回 水辺の匠 クリスマス>

実施日時：12月7日(土)

実施場所：水のめぐみ館ウォーターステーション琵琶（滋賀県大津市）

主 催：ウォーターステーション琵琶の会

来場者：838人

内 容：エコネット近畿 スタッフ参加

<八尾環境活動交流会>

実施日時：12月18日(木)

実施場所：八尾 プリズムホール

主 催：アニメイテッド八尾

内 容：エコネット近畿の事業紹介

<環境フェスタ IN 交野>

実施日時：3月8日(日)

実施場所：星の里いわふね(大阪府交野市)

来場者：2,286人

主 催：交野市民環境会議

内 容：エコネット近畿の事業紹介パネル展示

⑤ 近畿2府4県の間接支援団体との協力関係を築く

【内 容】 中間支援組織同士のネットワークづくりにより、助成金セミナーや環境NPOスキルアップセミナー他で、それぞれが果たす機能や情報の補完、共催事業の企画・運営を図った。次年度は、その協力体制を活かしセミナー開催を予定している。

⑥ 会員へのサービス

【内 容】 会員の要望に応じ、事務所の会議室を活用して頂いた。

【会議室の利用状況】

・会員団体が2回ご利用になられた (目的：団体の会議、打合せ)

【備品の貸出状況】

・プロジェクター 2回 (目的：セミナーでの発表)

・ゴミはさみ 1回 (目的：イベント時の備品として)

(7) エコネット近畿の組織力強化

今年度 新任理事8名を迎え、新体制で運営をすすめた。

IV. 総会の開催

平成26年度 総会

【内 容】 審議事項

第1号議案	平成25年度	事業報告書承認の件
第2号議案	平成25年度	収支計算書承認の件
第3号議案	平成25年度	監査報告書承認の件

- 第4号議案 平成26年度 事業計画書承認の件
- 第5号議案 平成26年度 収支予算書承認の件
- 第6号議案 定款変更について
- 第7号議案 平成26年度 役員改選および新任について
- 第8号議案 その他

【実施日時】平成26年(2014)年5月18日(土) 13:00~14:00

【実施場所】おおさかATC グリーンエコプラザ

【対象者】エコネット近畿 役員及び会員

平成26年度 総会記念講演

【テーマ】「環境活動における中間支援の役割」

【日時】平成26年(2014)5月18日(土) 14:10~15:35

【講師】久 隆浩氏 (近畿大学 総合社会学部)

V. 理事会の開催

平成26年度の定例理事会の開催については4回以上となった。

第19回定例理事会

日時：平成26年4月22日

場所：エコネット近畿 事務所

出席者数：8名(本人出席8名)

内容：審議事項

第1号議案 平成26年度総会審議事項

第2号議案 諸規程整備の件

第3号議案 その他審議事項

第20回定例理事会

日時：平成26年5月18日

場所：エコネット近畿 事務所

出席者数：12名(本人出席12名)

内容：平成25年度新理事紹介
理事長の互選

第21回定例理事会

日時：平成26年8月28日

場所：エコネット近畿 事務所

出席者数：9名(本人出席9名 書面表決2名)

内容：平成26年度4月~7月会計報告
平成26年度事業進捗報告

平成26年度事業方針

平成27年度事業計画

第22回定例理事会

日 時：平成26年10月28日

場 所：エコネット近畿 事務所

出席者数：11名（本人出席11名）

内 容：平成26年度事業報告「暫定」
平成27年度事業計画（案）

第23回臨時理事会

日 時：平成27年1月22日

場 所：エコネット近畿 事務所

出席者数：11名（本人出席11名）

内 容：平成27年度 運営助成申請について
会費の見直し（理事長提案）
総会開催について

以上